

令和6年度庁議報告事項	
第8回庁議（2024年8月20日）	区民部文化振興・多文化共生推進課
別添資料の有無（無）	

【件名】

令和6年度中野区シティプロモーションにおける助成事業の決定について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

中野区は、令和2年6月に中野区シティプロモーション事業再構築の考え方を明らかにし、これに基づき、区内の事業者や団体、区民のつながりや絆づくりに焦点を当て、情報発信や取組の支援を行っている。その一環として、中野区シティプロモーション事業助成を実施しており、令和6年度は、文化・芸術、子育て・教育に関する事業を対象として募集し、10事業の応募があった。これらについて、厳正な審査の結果、助成する3事業と、次点で減額して助成を行う1事業を決定したので報告する。

また、この4事業を広く周知するとともに、応援気運を向上するため、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施する。

1 助成対象事業・助成内容

事業内容	助成対象団体	助成率	助成額	営利
区民の文化・芸術、子育て・教育の促進に寄与する事業	● 区民団体 ● 学校等 ● 事業者 ● 事業者による団体 ● 各種法人	10／10	100万円	可

2 事業予算額

300万円

3 助成回数の制限等

同一事業への助成は3回までとし、2回目となる事業への助成額は80万円、3回目となる事業への助成額は60万円にそれぞれ減額する。

また、減額によって差額が生じる場合、次点(第4位)の事業に助成する。

4 事業の募集・応募

(1) 募集期間

令和6年3月19日(火)から令和6年4月26日(金)まで

(2) 募集方法

区報、区ホームページ及びSNSにより公募した。

(3) 応募事業数

10事業

5 助成事業の審査

(1) 審査基準・方法

審査基準(別紙1)に基づき、組織内に審査会を設置し、申請事業の提出書類及び公開プレゼンテーションによる審査を実施した。

(2) 審査結果

ア 交付事業数 4

イ 交付総額 300万円

詳細は、別紙2のとおり

6 ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディング

(1) 募集方法

ふるさと納税ポータルサイト内に、助成事業ごとにクラウドファンディングの特設ページを開設する。

(2) 募集期間

各事業の実施時期に合わせ、当該事業の実施前から90日間とする。

(3) 募集金額

各事業100万円を上限とする。

7 スケジュール

令和6年9月から	・ 助成事業に対するふるさと納税制度を活用したクラウドファン
令和7年3月末まで	ディングを実施
	・ 団体による助成金交付事業の実施
	・ 事業実施後、実施報告書を中野区へ提出

8 今後の方向性

当助成事業については、これまでの成果等を踏まえながら、令和7年度から子ども・若者文化芸術振興基金を活用した事業及び子ども育成文化・芸術事業認定制度(区公認制度)へ統合することを検討する。

シティプロモーション事業助成審査基準

下表の審査基準による採点(30点満点)の結果、原則として合計20点以上の事業のうち、予算額の範囲内で、助成金交付対象事業を選定する。

審 査 基 準		配 点
1. シティプロモーション推進性		
① 区のイメージアップ及び区民のシビックプライド醸成 区民の中野区に対する愛着や誇り、区内外の人々の推奨気運を醸成する取組であるか	5～1点	5～1点 ※1点の場合は助成対象外
② クラウドファンディングの適応性(加点点目) 多くの方(区内外)の共感を得られる内容の事業であるか 資金調達に向けた広報活動に対する意欲やネットワーク力があるか	5～0点	5～0点 ※合致する場合のみ加点点
2. 区政への貢献度(加点点目) 文化・芸術、子育て・教育の促進の趣旨や目的を理解し、効果的な取り組みになっているか		
① 区民にとって新たな価値を創造する取り組みであるか(斬新性)	2～0点	合計5～0点 ※合致する場合のみ加点点
② 能動的な働きかけがある取り組みであるか (例：ワークショップ等の参加型事業、地域コンサートなどのアウトリーチ事業)	2～0点	
③ 参加者の自発的な行動(アクション)を喚起する取り組みであるか	1～0点	
3. 事業の波及効果 当該事業が団体の関係者にとどまらず、広く一般の区民に効果を及ぼすことが期待できるか (SNS発信等も重視)		5～1点 ※1点の場合は助成対象外
4. 事業の実行可能性 計画の全体(実施体制、事業計画、スケジュールなど)が合理的かつ具体的であり、自己努力による資金確保がされている等、実行可能な方法によりの確に実施することができるか		5～1点 ※1点の場合は助成対象外
5. 経費の妥当性 事業を適切かつ的確に実施する上で、活動に見合った経費の見積り(使途、金額等)がされているか。また、過大な積算を行った経費が含まれていないか		5～1点 ※1点の場合は助成対象外
合 計		30点

【別紙2】

	申請者	事業名称	内容	実施予定時期 (準備含む)	助成 回数	助成額
1	株式会社ヒャクマンボルト	託児銭湯	子育て世代に向けて託児スタッフを配置した貸切り銭湯	令和6年7月～	3回目	60万円
2	ENFINITY 株式会社	Vtuber とオンラインゲームで遊びながらネットリテラシーを勉強しよう！	小中高生がインターネット配信やオンラインゲームを体験しながら、ネットリテラシーを学ぶイベント	令和6年4月～	1回目	100万円
3	中村未来ライター事務所	中野区ミライ★ライター倶楽部	小学生が中野の文化芸術をテーマにした冊子を制作するライティングワークショップ	令和6年10月～	1回目	100万円
次点	中野ダイバーシティ・ウォッチャーズ	2024 中野ダイバーシティフェスタ	中野が誰もがあらまのままでいられるまちになるように、多様性を学び、人の繋がりを創るイベント	令和6年4月～	1回目	40万円 (上記3団体の残額)